

いつも旅に出たいと思っ
て、旅をしないと、もうどう
にかなってしまいうまくない、旅
行が好きなんです。たいていは一人
旅ですね。一人でない」と旅をして
る」という気がしなくて。

特に目的地は決めずに、同じ街に
数日滞在し、ひたすら歩き回るのが
私の旅のスタイル。そこに住んでい
る人々の生活や、街並みを見るのが
楽しいんです。だから私の旅は、いつ
も歩いては休んで歩いては休んでの
繰り返しですね。

実はここ数年、忙しくて、仕事以外
で旅行する機会がありませんでし
た。でも、ようやく今年の4月、メキ
シコに3週間、行くことができたん
です。

南東部の観光都市カンクンからス
タートして、いつものように足の向
くまま気の向くまま、メキシコの街
を散策。久々の一人旅を、心ゆくまで
楽しんできました。

ただ、メキシコは英語が通じると
思っていたのに、行ってみると全く
通じなくて。片言の英語すら通じ
ず、レストランのメニューを見ても、
どれが何の料理なのか、さっぱり分
からない。仕方なくイラストを描い
て注文したら、頼んだつもりのも
のと違う料理が運ばれてきたり……。

現地の人との会話が成り立たない
うえに、旅先で日本人観光客と会う

旅先で感じる“孤独”は好き 私らしさを 思い出させてくれるから

こともありませんでした。ここまで
誰とも話さなかった旅行は初めて。
3週間、とても孤独でしたよ。

でも私にとって孤独は、決して嫌
なものではないんです。むしろ、久々
に感じた孤独に「ああ、そうそう。こ
れこれ！」と、なつかしさすら感じて
しまいました。

作家は基本的に1人で仕事をしま
すが、メールや電話でいろいろな人
とやり取りをするので、完全に1人
になることは、まずありません。

特に忙しい時は、編集者と頻繁に
打ち合わせがあります。そんな時間
が積み重なると「私は周りから必要

とされている」なんて思っ、自分を
見失ってしまうんです。

それが旅先で孤独になると、無力
感や喪失感に襲われ「私はこんなに
ちっぽけな存在だったんだ」と気づ
かせてもらえる。すると、だんだん自
分らしさを取り戻していけるんです
よね。

だから私にとって旅とは、趣味で
あると同時に「私は何者か」を見つめ
直し、自分のペースを築くために必
要なものでもあるんです。

角田光代氏 (作家)

1990年、『幸福な遊技』で海燕新人文
学賞を受賞。03年、『空中庭園』で婦人
公論文芸賞を受賞。05年、『対岸の彼
女』で直木賞を受賞するなど、著作、受
賞作共に多数。

メキシコ滞在中に角田さんが撮影した、サンミゲル・
デ・アジェンデの街並み。旅先にはノートを持って行
くが、小説を書くことはほとんどなく「買った物や食
べた物を書き込むくらい」。それを見返すと何年経っ
ても当時の思い出がよみがえってくるそうだ。



角田光代

ドイツ・フォルツハイムの
自然がもたらす
神秘的なライン

ヘルデンヘルトのリングが生ま
れる街、フォルツハイムは、雄大な黒
い森(シュバルツバルト)の北端に位
置する。針葉樹に覆われた森には、研
ぎ澄まされた静けさと、凜とした空
気が漂う。そこは、まるで時の流れが止
まった空間。木々の間から光が差し込
むと、森は幻想的な表情へと、その姿
を変えていく。神秘的なラインが美し
いヘルデンヘルトのリングは、フォ
ルツハイムの自然がもたらす神々し
い風景をモチーフに、デザインされて
いる。



「二人はつながっている」
結婚しても私のスタイルは変わらない
自分らしい日常の中でこそ
お互いの強い結びつきを感じたいから。
二人で選んだリングを毎日、指に。



Helden Held
Pforzheim

ドイツリング専門店
ヘルデンヘルト

住所：東京都中央区銀座7-5-4
TEL：03-3569-1879
URL：http://www.helden-held.com